

2017年度 活動報告

I・高槻の高齢社会をよくする会

[運営委員会]

毎月第3土曜日午前に開催しました(8月のみ休み)。理事会の方針に基づいて、18名の委員により年間の諸行事を企画し、実施しました。お便りも発行しました。

[総会・理事会]

5月27日(土)つどいの家「はむろ」で総会開催。44名が出席(会員数246名中委任状141名を含めて185名の参加)。議長に吉田真理子さん、書記に石田千賀子さん、三宅孝子さんが選ばれ、予定どおり2016年度の活動報告と決算報告、2017年度の活動方針と予算が認められました。

また、NPO法人法の改正により、情報公開で「貸借対照表」の公示をする事になりました。定款48条を書替え、ホームページと内閣府NPOポータルサイトで公示を行います。

総会後は、高槻が生んだシンガーソングライター「小濱達郎」さんのライブがあり、楽しいひと時を過ごしました。

理事会は3回開催しました。

[会員数]

241名(2018.4.15現在) 新入会者 15名 退会者 23名

[井戸端会]

塚原ブロック 塚原集会所 毎月第2火曜日 13:30~15:30 担当 吉田和子
手芸作品を作りながらおしゃべりを楽しんでいます。

南平台ブロック 南平台集会所 毎月第3金曜日 13:30~15:30 担当 山本洋子
自分たちの老後についての会話が多くの、それぞれ皆さんの経験等を話し合い、ウクレレ伴奏で懐かしい音楽を楽しんでいます。

[行事報告]

9月16日 映画会 13:30~16:00 参加者31名

2016年制作の日本映画「オケ老人」

台風の影響で朝からの雨、参加者が少ないのではと心配しました。映画はへたくそな老人オーケストラに間違っただけの若い女性教師の奮闘ぶりが面白く、考えさせられることが沢山ある映画でした。

10月21日 NPOフェスタ 会場 高槻市役所内

今回は「高槻の高齢社会をよくする会」を知ってもらうために模造紙1枚に文字と絵で分かりやすく表現したものを展示しました。いきいき会さん等と協力をして喫茶店を開き、100人分のクッキーとコーヒーを用意して100円で販売しました。好評で早い時間で売り切れしました。

11月25日(土) よくする会祭り 11:30~14:30 参加者 57名

「オカリナ演奏とランチバイキング」

「オカリナアンサンブル・フィオーレ」5人の演奏のあと、オカリナという楽器がお

どろくほど多くの種類があること等を教えてもらいました。

ランチは恒例のトン汁・うどん餃子・サラダ・コーヒー・シュークリームなど人気の品々を用意しました。例年皆さんに喜んでもらっています。来年度の希望を聞いてみると「生演奏を希望」「トン汁が美味しかった。又食べたい」などがありました。

1月20日（土）うどん餃子の講習会 10:00～13:00 参加者20名
「はむろ」で10年間続いているご当地メニューの1つである、うどん餃子が好評なので作り方講習会をすることにしました。
予定した人数より参加者が少なかったですが、皆で作った「うどん餃子」は好評で沢山食べました。残りはお土産として持って帰ってもらいました

2月17日（土） 老後の生活を考える 14:00～16:00 参加者24名
高槻市の高齢者向けのサービスガイドを出席者に配り、それに沿って「はむろ」のケアマネジャーの川島さんが話をしました。高槻市の高齢福祉について詳しく説明。質問なども出て少人数ではあったが活気のある時間でした。

3月17日（土） ふるさと高槻を知ろう その3 13:30～15:30 参加者23名
「高山右近」を今年度の企画としていたが講演者の都合で「三好長慶」に変更。
彼は右近の前に高槻を支配していた大名で、芥川山城は続日本名城百選に選ばれて注目が高まっているとの事。結果的には良い選択でした。後日、芥川山城への武者行列に4名が参加しました。

[ありんこの会]

1年間の利用件数は97件 利用件数は増えていますが利用者さんの数はあまり変わりません。利用内容も同じようなケースが多く、会員同士の互助活動で出来ること・出来ないこと等限定されるのでお断りしたケースもありました。

7月15日には支援者会議を開き、支援者の要望として草取り等の体力のいる仕事の値上げの要望が出されました。その後、アンケートを取って検討した結果、利用料金の値上げを決め、次年度より実施することになりました。

[福祉ステーション「えにし庵」への支援]

塚原6丁目の福祉ステーション「えにし庵」は週2回のコミュニティカフェをはじめ、コンサート、講演会、映画会などの活動をしています。「よくする会」の会員も運営委員やボランティアで参加しています。

[認知症を理解し地域で支える会への支援]

定例会や実行委員会の企画に参加し、3回の「認知症の人と家族のための情報交流と相談会」や研修会に参加しました。

[よくする会だより]

担当 石田千賀子 他

第57号～第62号を発行して皆様にお届けしました。

[ホームページ]

アドレス <http://www.hamuro.org>

ヤフーなどで「つどいの家はむろ」と入力するとすぐに検索できます。一日5回位の検索がされています。

総会報告はもちろん、各活動の詳しい報告が写真付きで見られます。「はむろ」やスタ

ップのブログ・お便り・はむろ通信・はむろ体操の紹介などあらゆる活動や報告を見る事ができます。このホームページをみて来所される方も増えてきました。是非一度ご覧ください。

[2017年度 ご寄付者名（敬称略）]

雨森恂子 石井幸榮 大沢正子 齊藤カヨ 芝野イツ子 城月重美 高橋多恵
坂東君子 広瀬和子 藤岡益子 藤原純一 前田吟子 三木和己 宮本榮子 和田泉
（五十音順）その他匿名の方々。物品のご寄付も頂いております。
たくさんのご寄付ありがとうございました。心より感謝申し上げます。

II・つどいの家「はむろ」

[事業報告]

担当 吉原暁子

昨年に比べて、すべての事業がまずまず順調に推移した年度でした。スタッフの退職もほとんどなく、それぞれの事業で安定した活動ができた結果であったと思います。スタッフが研修や資格取得に積極的で、前向きにがんばろうという姿勢は評価できると思います。

10月の大きな台風で正面玄関のガラスが割れ、駐輪場の建物が横倒しになったことで利用者やスタッフに迷惑がかけられました。費用は火災保険から出て、1～2ヶ月で現状復帰ができました。

送迎車のことは次年度の課題です。日本財団から寄贈されたブーンを15年使用して廃車し、新車を購入しました。次に10年使用のセレナに気になるトラブルが出始めています。今後の課題になりそうです。

何はともあれ利用者も、スタッフも共に事故なく元気に過ごせたことを喜びたいと思います。

[ボランティア]

担当 丸山けい子 他1名

今年度もたくさんのボランティアさんに支えていただき、1年を事故なく無事に終えることが出来ました。ボランティアさんが来て下さることで、スタッフにゆとりが出来、よりよい介護につながっていくと思っています。感謝申し上げます。

新しいメンバーも増え、個人登録（月～金曜日のデイでのお手伝い、囲碁の相手）19名、のべ565回。団体登録（演芸 詩吟 歌 楽器演奏 踊り 朗読など）21組のべ96回と、たくさんの方々に来て下さいました。

ボランティア交流会は10月14日（土）に、「かふえ音の森」の黒木祐子さんのピアノ伴奏で、皆で楽しく大きな声で歌をうたいました。

☆ボランティアさんを募集しております。よろしくお願い致します。

[街かどデイハウス]

担当 松井史枝 他4名

2017年4月より、高槻市の方針により街かどデイハウスへの補助金の削減が始まり、また2018年4月よりさらに削減されました。それに伴い今年度4月より一日の利用料金を1,500円（昼食代650円を含む）とさせて頂きたくことになりました。快く応じて下さった利用者さんに感謝の気持ちでいっぱいです。

「はむろ」の方針として、デイサービスの利用者さんと同じフロアで活動し、同時にお手伝いに参加することでより生きがいを感じていただいています。また、街かど本来の

活動もしっかり定着し楽しんでいただけていると思います。

スタッフ一同より一層、皆さんにとって居心地の良いデイハウスであり続けられるよう、また皆さんのお役に立てるプログラムを考えていこうと思っています。今後ともよろしくをお願いします。

[地域密着型通所介護（デイサービス）]

担当 山本美子 他 10 名

一番人気の「はむろ体操」も少しずつレベルアップしながら、しっかり続いています。

そのお陰で利用者さんの体力維持に役立っていると思われています。

手先、指先を使っの折り紙や共同作品制作も、機能訓練の一つとして取り組み、新しい作品ができることが、皆さんの楽しみの一つになっています。

ここ 2 年間で、認知症介護実践研修を終えたスタッフが 2 名になりました。認知症の方が、少しずつ増えている「はむろ」ですが、その 2 名を中心に認知症介護の充実が、より一層図れるようになりました。安全で安心して過ごせる「はむろ」であるよう、スタッフ一同努力しています。

[訪問介護（ヘルパー派遣）]

担当 黒柳秀子 他 12 名

2017 年度は利用者数が介護保険 41 名、障がい 2 名で今までで一番多い人数となりました。内訳は要支援が 35 名、介護 1 以上は 6 名です。そのため、サービス内容は家事支援、掃除、買い物、調理が多く、身体介護は少なくなっています。

今年度は自分の体調を崩したこともあり、健康の大切さと共に働く仲間の絆の強さを実感しました。今後も、利用者が自宅で安心して生活できる手助けをしていきたいと思っています。よろしくをお願いします。

[たすきの会]

担当 黒柳秀子 他 12 名

2017 年度のたすきの会利用件数は月に延べ 36 件ほどあり、そのうち毎週利用されている 2 件の方より、「家族の気持ちが少し楽になった。」「本人に落ち着きがでてきた。危険なことがなくなった。」との評価をいただいています。それぞれの方にあった「たすきの会」の利用方法を利用者、家族、ケアマネ、ヘルパーと話し合いながらこれからも続けていきたいと考えています。よろしくをお願いします。

[居宅介護支援（ケアプランセンター）]

担当 片野淳子 他 4 名

今年度は 5 人のケアマネジャーで 90 名の利用者を担当しました。1 人のケアマネジャーの担当が少ない分、手厚い支援ができる事が「はむろ」の特色だと思っています。それぞれのケアマネが利用者の状況や事情を把握して、対応し、その人に合った支援ができるよう努めてきました。2018 年度には介護保険の法改正もあり、今後はより 1 人 1 人の状態に応じた適切なサービスと質の高い効率的な支援が求められます。今後もミーティングを行い、研修に参加し、ケアマネジャーとしての経験や質を高めていきたいと思っています。

私たちの支援はこれまでと変わらず、利用者の方に寄り添った支援を継続し、その人が地域でその人らしく生活できるようお手伝いしていきたいと思っています。

[スタッフ会議]

管理者ミーティング	毎月第3木曜日
スタッフミーティング	毎月最終金曜日 デイサービス及び街かどデイハウス、居宅介護支援と事務のスタッフ、訪問介護の常勤者が参加。情報交換や研修を行い、最終意志決定機関となっている。
ヘルパーミーティング	毎月最終木曜日 ケースカンファレンスや研修を随時実施
通所ミーティング	随時
ケアマネ会議	毎月1回（不定期）
ナースミーティング	毎月第2火曜日
メニュー会議	「いきいき会」と年2回昼食メニューの検討

その他、防火訓練（年2回）、プログラムミーティング、訪問ケースカンファレンス、送迎ミーティングなどを随時行った。

[その他]

スタッフの中で腰痛、肩こり、膝痛を訴える人が増えてきました。

みんなの健康維持、体力作りのために何とかいい方法がないだろうかと考え、デイフロアでヨガを始めることにしました。

月曜日と水曜日、仕事を終えた後1時間程度「柴田先生」の指導でヨガを楽しんでいます。加えて、椅子に座っている時間の多い事務所スタッフを中心に、利用者さんが到着される前の時間を利用してラジオ体操第1、第2を行っています。

“明るく、楽しく、いきいきと”の「はむろ」のモットーを持ち続けるためには、スタッフ自身の健康が第一だと思っています。